

開講科目名 Course	管理会計特殊研究（Ｂ） / Advanced Management Accounting（Ｂ）
時間割コード Course Code	13670
開講所属 Course Offered by	会計学研究科博士前期課程 /
開始年度・学期 Start Year・Semester	2021年度 / Academic Year 後期
曜限 Day, Period	水 / Wed 6
開講区分 semester offered	後期 / .
単位数 Credits	2.0
学年 Year	1,2
主担当教員 Main Instructor	宮城 厚志
科目区分 Course Group	展開科目
教室 Classroom	
講義形式 Lecture Style	講義科目
担当教員名 Instructor （担当教員所属名 Affiliation）	宮城 厚志（会計学研究科博士前期課程）
授業の目標	
授業の概要	<p>授業の概要</p> <p>１．後期講義の概要</p> <p>後期講義の目的は、実務上のアメーバ管理会計の学術的な研究アプローチを試みることにある。そこで後期講義では、具体的な論文を用いて文献購読および事例研究という形で講義する。講義形式はアメーバ管理会計論の理論体系や問題点をディスカッション形式で議論していきたい。本講義を通して、社会人学生の方には実務的な観点から、一般学生の方には素朴な疑問の観点からアプローチしていただき、基礎的研究手法の習得を目指していただきたい。具体的な講義内容は、以下を予定している。</p> <p>（後期）</p> <p>１ アメーバ管理会計論の基礎知識の復習</p> <p>２ 文献購読（アメーバ経営と原価計算）</p> <p>３ 文献購読（原価計算論の体系）</p> <p>４ 文献購読（採算制度の位置づけ）</p> <p>５ 文献購読（製品軸の原価計算）</p> <p>６ 文献購読（アメーバ経営と整合性のある原価計算）</p> <p>７ 文献購読（期間損益計算との関係）</p> <p>８ 文献購読（原価計算論のまとめ）</p> <p>９ 文献購読（アメーバ経営の最適化の研究）</p> <p>１０ 事例研究（京セラのアメーバ組織）</p> <p>１１ 事例研究（アメーバ組織の特徴）</p> <p>１２ 事例研究（アメーバ管理会計）</p> <p>１３ 事例研究（アメーバ経営と予算管理）</p> <p>１４ 事例研究（日本を代表する独自の優れた管理会計システム）</p> <p>１５ 理論体系と問題点の総括</p> <p>２．評価方法</p> <p>ディスカッションでの発言及びレポート内容を総合的に勘案して評価する</p>
評価方法	
教員の指導に従わない以外の事由 による失格基準	
授業計画	

テキスト	3.テキスト テキストは主に『アメーバ経営学?理論と実証?』アメーバ経営学術研究会[編](丸善出版)を使用するが、 適宜抜粋したプリントを講義中に配布する
参考書	4.参考書 『アメーバ経営の進化?理論と実践?』(アメーバ経営学術研究会編)
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等	
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等の内容	
実務経験のある担当教員による授業	
担当教員の実務経験を活かした授業の内容	
質問への対応方法	
フィードバックの方法	
予習・復習等、準備学習の内容及び時間	
使用言語	
SDGs 17の目標(1~10)	
SDGs 17の目標(11~17)	